

《テーマ》Earthquake and tsunami damage, Efforts in the affected areas

地震・津波による災害は、地域によってどのような違いが生じるのだろうか？

地震・津波に対して、どのような防災・減災の取り組みが行われているのだろうか？

《地震の種類と特徴》

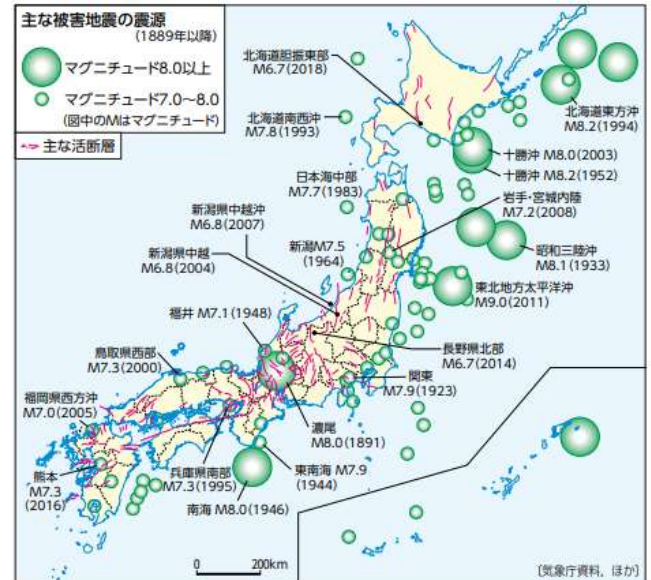
・変動帯に位置する日本は、地震の多い地域である。

・(1)) = M…地震の規模を表す。

・(2))…揺れの大きさを表す。

●地震の種類

①(3))地震…プレート境界にたまった
ひずみが解放されて発生。
→(4))が発生した場合、沿岸地域に被害。



↑ 帝国書院 地総 703『高等学校 新地理総合』p. 194①

②(5))地震…内陸部の活断層がずれ動いて発生。

→震源地に近ければ大きな被害。

☆確認！☆規模の大きな地震はどこで発生しやすいと考えられますか？

《地域で異なる震災の被害》

・(6))
…建物の倒壊や津波、そのほかのさまざまな災害のこと。

① 土砂災害…山間部で発生しやすい。

② 洪水…河川流域。堤防の決壊により発生。

③ (7))現象

…地盤が軟弱な場所。埋め立て地や旧河道など。

④ 津波…沿岸部

・(8))…火災、ライフラインの断絶など。



2018年 北海道胆振地震「土砂に飲み込まれた住居や農地」北海道厚真町

出典：国土交通省 北海道開発局 ウェブサイト

【まとめ】 海溝型地震と直下型地震の違いを、事例を挙げて説明しよう。

海溝型地震

直下型地震

《 東日本大震災と防災の取り組み 》

・2011年3月11日（9）

マグニチュード9.0、最大震度7の地震。

プレート境界付近で発生した海溝型地震。

→東日本の広範囲で家屋の倒壊や火災、液状化現象が発生。

→津波による大きな被害。

→原子力発電所の重大事故の発生。



津波に飲まれる仙台空港
出典 東日本大震災アーカイブ宮城

・震災後の取り組み

岩手県宮古市

(10)の見直し。

海岸近くの低地を商工業用地に指定。

海から離れた高台に新しく住宅地を造成。

仙台平野

津波で海水を被った農地の塩分を取り除く。

堤防のようにはしる高速道路を一時避難場所にし

た訓練の実施。

《 阪神・淡路大震災と防災の取り組み 》

・1995年1月17日（11）

マグニチュード7.3、最大震度7の地震。

活断層がずれることで発生した直下型地震。

→多数の建物の倒壊、火災が発生。

→高速道路の倒壊。

複数の地点で一斉に火災が発生し、震災当時の組織では対応できず。



倒壊した高速道路
阪神高速道路(株) 提供

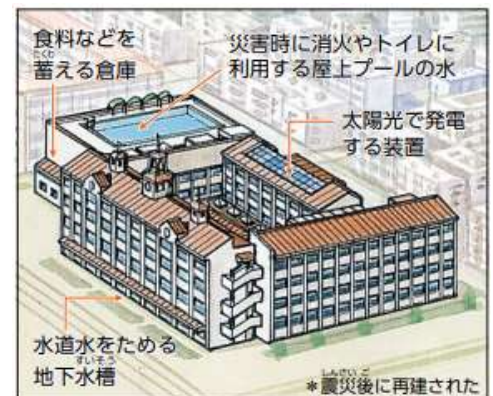
・震災後の取り組み

兵庫県神戸市

学校を避難場所に指定。

日頃から地域の福祉活動を行う。

防災学習施設の建設。



↑ 帝国書院 地総 703『高等学校 新地理総合』p.197⑥

【まとめ】東日本大震災と阪神・淡路大震災の違いを説明しよう！

被害の規模・範囲、原因にどんな違いがありますか？

☆復習シートにも、取り組んでみよう！